

カワアイサ

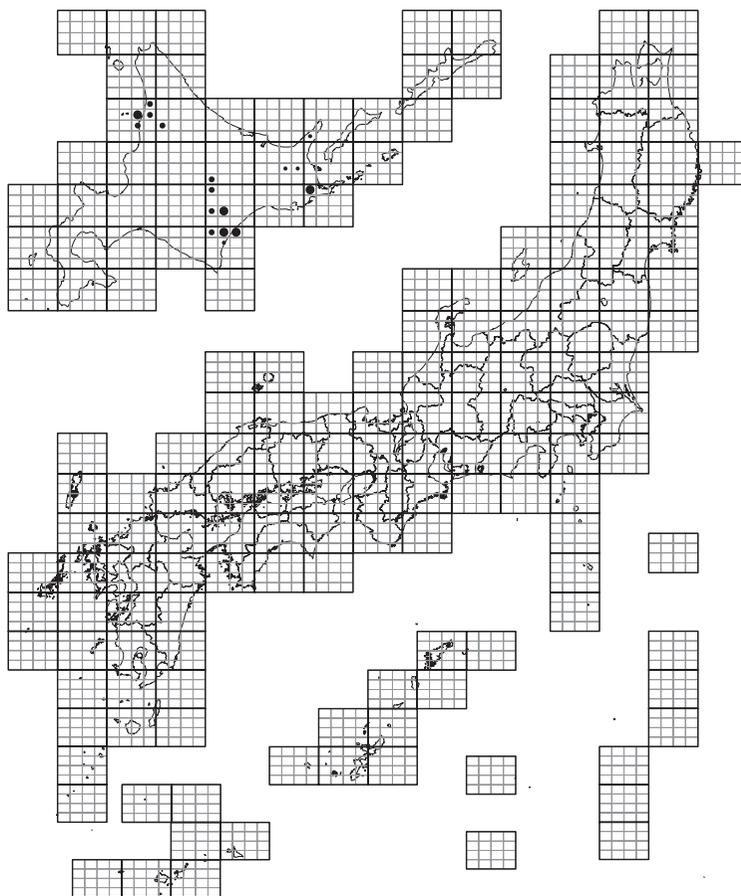
(分類) カモ目カモ科 *Mergus merganser*

(環境省 RDB 種) -

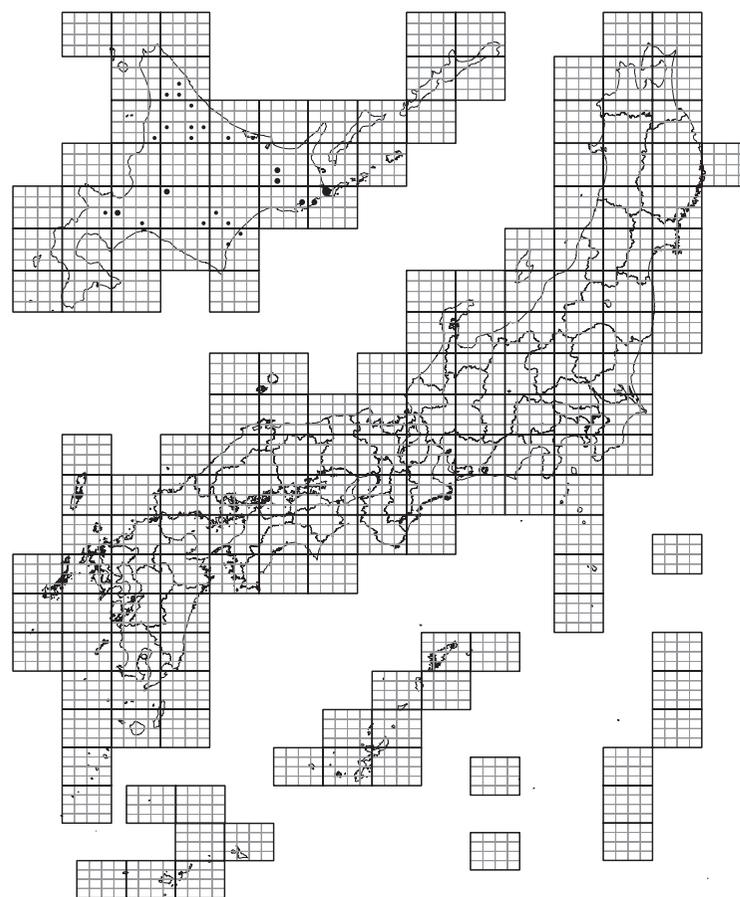
(分布) 全国で冬鳥。北海道で少数が繁殖。北半球の中北部で繁殖し、南部で越冬。

(生態) 繁殖地では森林内の河川や湖沼近くの樹洞や土中の穴などで営巣する。6～14卵を34日前後抱卵する。越冬地では内陸の湖沼や内湾で小～大群でみられる。潜水して魚類、甲殻類、水生昆虫などの水生動物をとる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 5 B = 8 C = 4



1997年－2002年 メッシュ数 A = 1 B = 6 C = 18



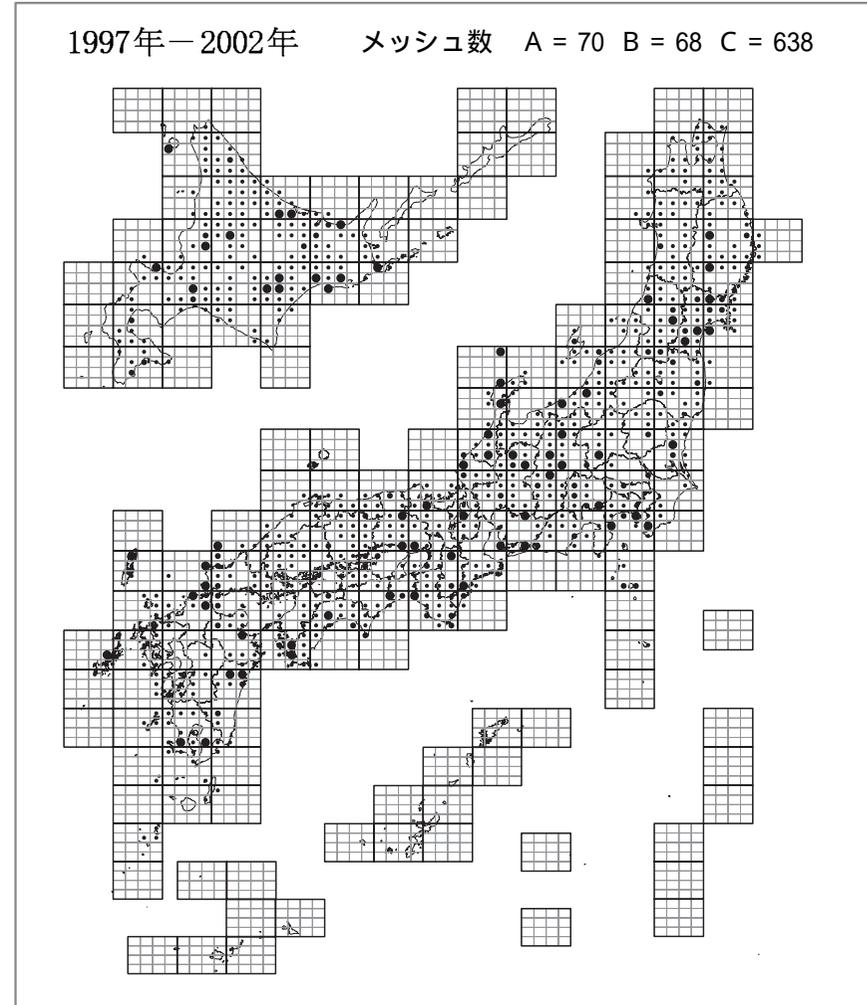
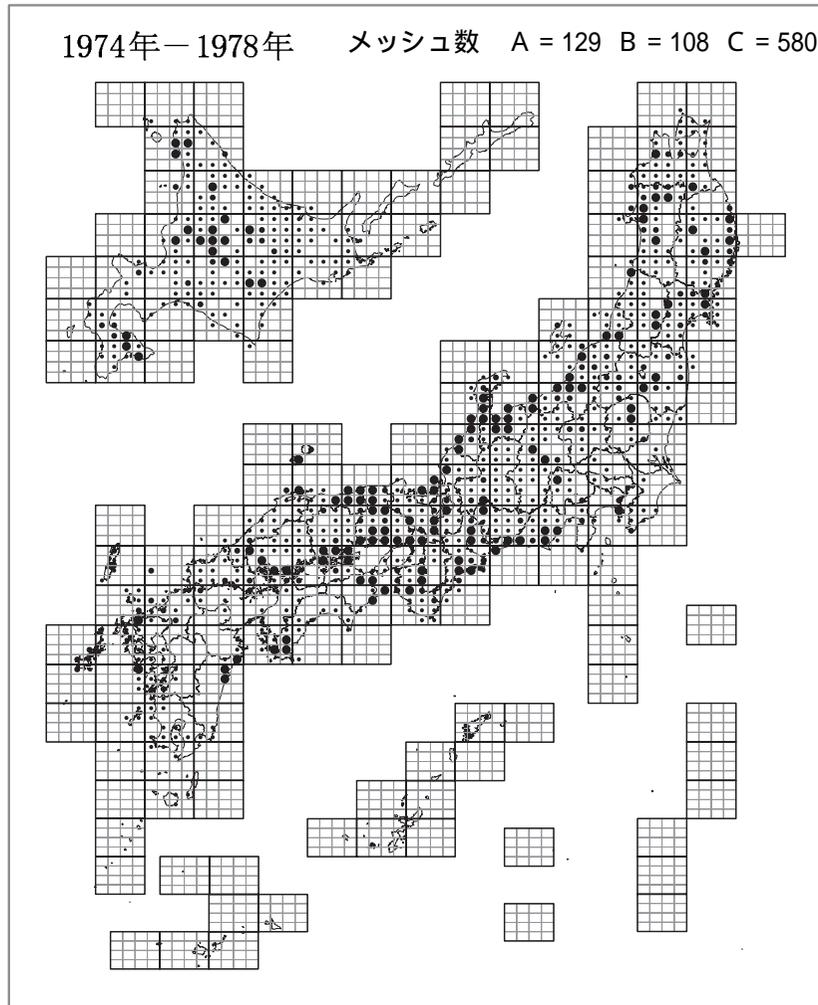
トビ

(分類) タカ目タカ科 *Milvus migrans*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 全国で留鳥。南西諸島では少ない。ユーラシアからアフリカ、オーストラリアに広く分布。

(生態) 海岸、湖沼や河川などの水辺にすみ、2～3月に樹上で営巣する。2～3卵を32日前後抱卵し、ヒナは55日前後で巣立つ。
魚など多様な動物質のものから、産業残滓や死肉も食べるので、環境汚染による生物濃縮を起こしやすい。



ツミ

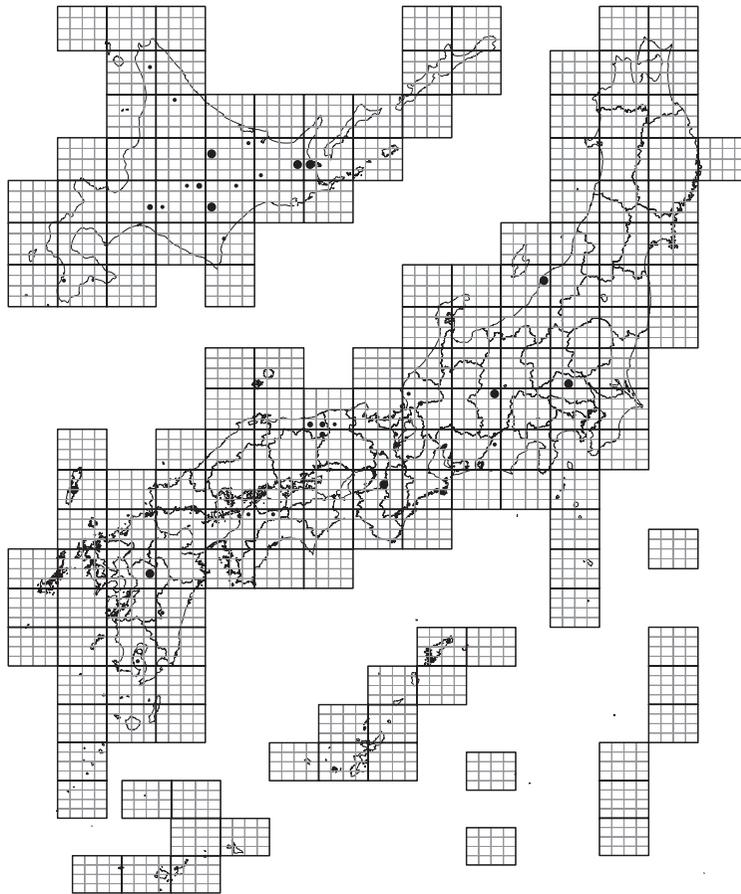
(分類) タカ目タカ科 *Accipiter gularis*

(環境省RDB種) 亜種リュウキュウツミ(絶滅危惧 類)

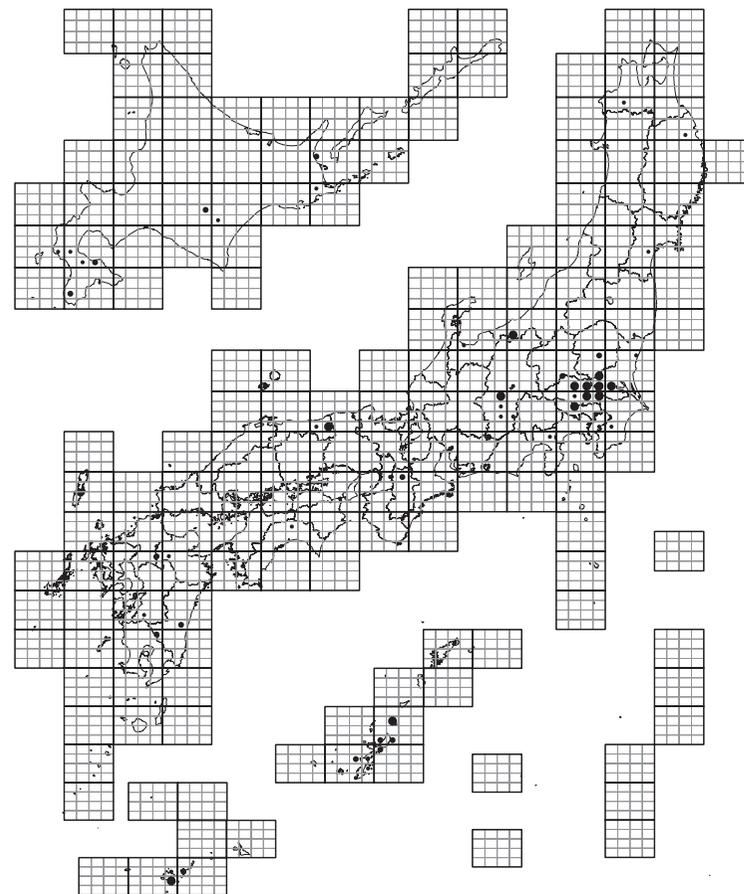
(分布) 全国で繁殖。おもに東アジアで繁殖し、東南アジアで越冬する。

(生態) 平地から亜高山の森林の樹上に営巣する。3月頃から2～5卵を28日前後抱卵し、ヒナは約1か月で巣立つ。小型鳥類やネズミ、トカゲ、昆虫などの小動物を捕食する。1980年代以降、関東地方では人里での営巣もみられている。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 9 B = 6 C = 24



1997年－2002年 メッシュ数 A = 13 B = 16 C = 32



ハイタカ

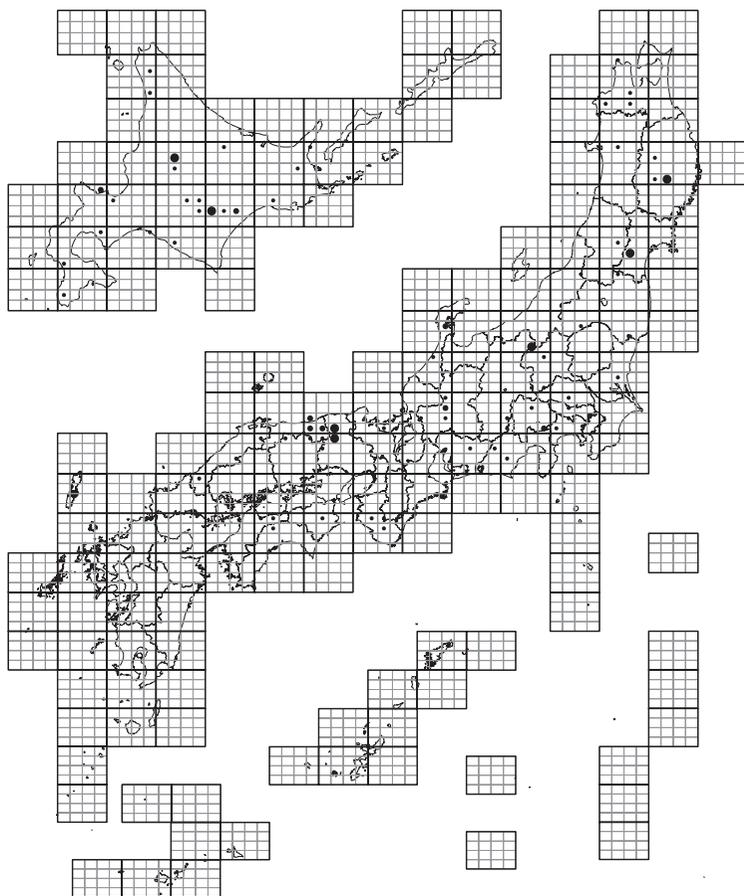
(分類) タカ目タカ科 *Accipiter nisus*

日本版 RDB カテゴリー 準絶滅危惧

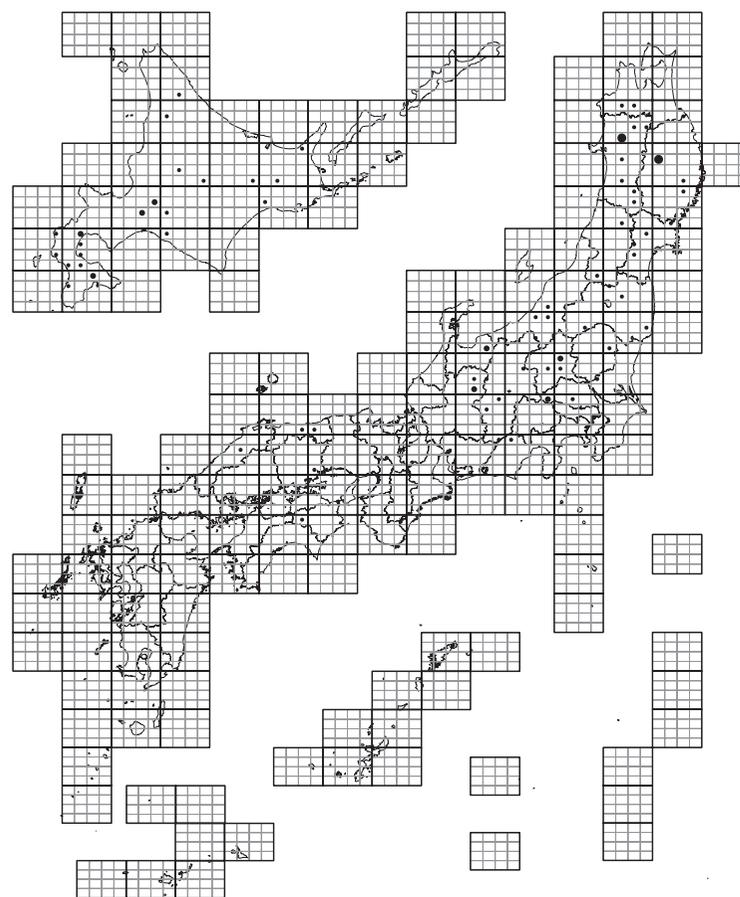
(分布) おもに北日本で繁殖。他地域では冬鳥。ユーラシアの中・高緯度地域に広く分布。

(生態) 丘陵から亜高山の森林の樹上で営巣する。5月頃4～5卵をおもに雌が33日前後抱卵し、ヒナは約1か月で巣立つ。おもに森林内で小・中型の鳥類と、まれにネズミやコウモリなどの小型哺乳類や昆虫類を捕食する。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 7 B = 8 C = 64



1997年－2002年 メッシュ数 A = 2 B = 8 C = 64



ノスリ

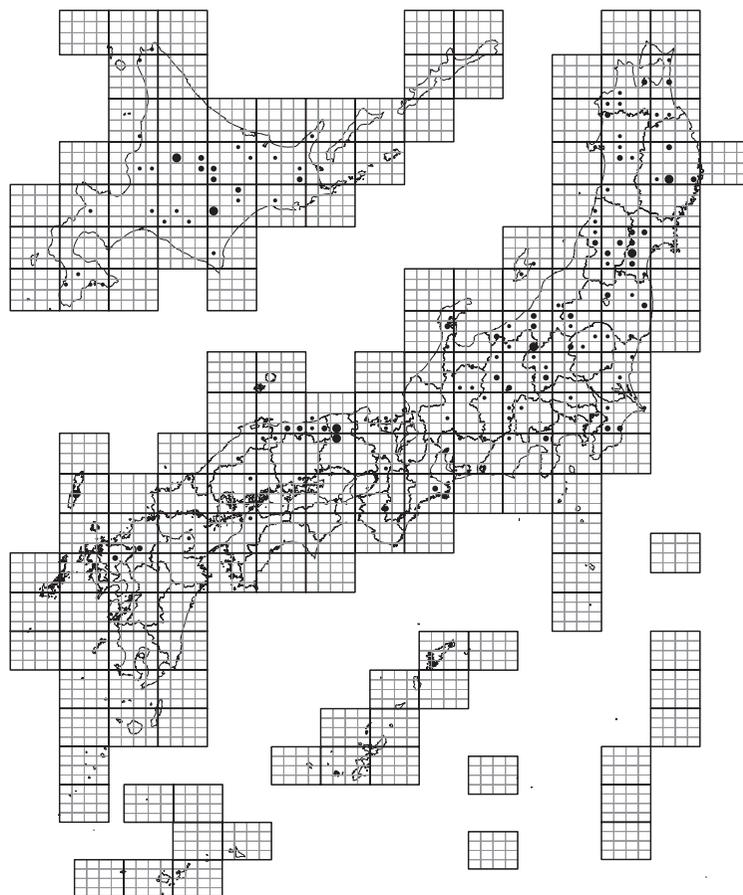
(分類) タカ目タカ科 *Buteo buteo*

(環境省RDB種) ダイトウノスリ(絶滅危惧 A類) オガサワラノスリ(絶滅危惧 B類)

(分布) 四国以北で留鳥。沖縄を除く全国で越冬。近年、九州でも繁殖が確認されるようになっている。ユーラシアの温帯～亜寒帯で繁殖し、アジア南部やアフリカの一部で越冬。

(生態) 丘陵から亜高山の森林の樹上で3月頃に営巣する。2～4卵をおもに雌が35日前後抱卵し、ヒナは約40日で巣立つ。小型哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類を捕食する。小笠原諸島と大東島には、それぞれ固有の亜種が生息する。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 9 B = 40 C = 96



1997年－2002年 メッシュ数 A = 27 B = 22 C = 131

